

科目ナンバリング		U-LAS03 10001 SB48							
授業科目名 <英訳>	外国文献研究(全・英)-E1:イギリス諸島探訪-文化と言語の多様性、日本へのまなざし				担当者所属 職名・氏名	国際高等教育院 教授 池田 寛子			
	Readings in Humanities and Social Sciences (All Faculties, English)-E1:Exploring the British Isles - a diversity of culture and language, a British view of Japan								
群	人文・社会科学科目群		分野(分類)	外国文献研究		使用言語	日本語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2026・後期		曜時限	水4		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・英文資料を通じてイギリス諸島についての基礎知識を得る。</li> <li>・英語で発信される最新情報にアンテナを張り、イギリスから見た国際情勢や日本の現状を知り、「外からの視点」に意識を向ける。</li> <li>・それぞれの関心に沿った英語のキーワード選び、ネット検索を通じて見つけた記事などの要約と部分和訳を使って発表を行う。互いの発表を聞くことで多彩なトピックに触れ、視野を広げる。</li> <li>・使いやすい英語表現を習得し、それぞれの専門分野における論文執筆、プレゼン、会話への応用をめざす。</li> </ul>									
【到達目標】									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ lecture: イギリス諸島に関わる基本情報、最新情報を得る。それぞれの専門分野の英語文献を読む基礎力をつける。論文執筆に役立つ英語表現を身につける。</li> <li>・ research: 関心やテーマに沿った情報を英語で収集して知識を広げ、速読によって情報を選別すると同時に、選んだ英文記事や資料を読み解く。</li> <li>・ presentation: 調べたことや読解の成果(英文資料の和文要約・英文要約など)の発表によって、人前で話す自信をつける。</li> <li>・ response: 他人の発表を聞き、それについてコメントや質問を考えながらメモを取り、視野を広げる。</li> <li>・ application: 使いやすい表現として授業中に解説したものについては文脈の中で記憶に刻み、感想を書くときに応用する。</li> </ul>									
【授業計画と内容】									
以下の計画は状況に応じて若干の修正が入る可能性がある。									
第一回									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・イギリス諸島入門: 映像や音声資料を使って理解を深める。</li> <li>・今後の授業の流れと各自の研究課題についての説明(以下概略)</li> </ul>									
課題: 自分の関心に沿った資料・記事を収集し、選択し、読解する									
リサーチ・テーマは主に以下の3つから選び、それぞれの課題とする。									
1. イギリスの新聞 Guardian もしくは BBC が扱った近年および最新の「日本に関する記事」									
<small>外国文献研究(全・英)-E1:イギリス諸島探訪-文化と言語の多様性、日本へのまなざし(2)へ続く</small>									

2. イギリス諸島の文化・文学・言語・伝統・民族や、その多様性に関わる記事や論文 - 配布する参考資料も選択肢に含む。
3. 各自の関心や専門領域に関連した英文資料・記事で、イギリス諸島に関わる内容、もしくはイギリスの新聞に掲載されたもの（環境問題、都市開発、農業、原発、紛争、国際問題、音楽、ファッションなど、選択理由があれば内容は自由）。

課題提出：選んだ記事あるいは論文などのタイトルを明記し、内容の和文要約および重要パラグラフの抜粋・和訳などをまとめ、指定した期日までに提出。自分の担当の日にはこのレポートに基づいた発表を行う。

- ・授業で扱った資料、英文記事から応用可能な表現が入った文を選び、テストの課題とする（第二回以降も同様）。英文は出てきた文脈の中で意味を理解し、応用を想定して記憶に刻む。

#### 第二回～第三回

- ・それぞれの関心に沿ったリサーチ
- ・リサーチの進捗状況についての報告提出
- ・レポート提出

#### 第四回～第一四回

担当者によるレポート発表。

教員はレポートで扱われた英文記事の中から応用できる英語表現を選んで解説する。発表を聞く側は、発表内容についてコメントや質問などを書いて提出。

- ・一か月に一度程度、授業で解説した英文についてのテストを行う。

#### 第十四回 総括と総復習

フィードバック（方法は別途連絡）

#### 【履修要件】

特になし

#### 【成績評価の方法・観点】

- ・リサーチ課題の報告、レポート、プレゼン(40%)
- ・授業中に行うテスト、コメントの提出(60%)

#### 【教科書】

LMSを通じて英文資料などを配布

#### 【参考書等】

（参考書）  
授業中に紹介する

#### 【授業外学修（予習・復習）等】

- ・自分の発表のための準備を行ってください。

・小テストのための復習が必要です。  
授業で解説した例文を声に出して読み、その例文が出てきた文脈と共に暗唱し、プレゼンへの感想を書く際に応用してください。

**[その他(オフィスアワー等)]**

オフィスアワー：金曜日12時から12時半(研究室訪問についてはなるべく前日までにメールでご連絡ください) hikedaster@gmail.com

**[主要授業科目(学部・学科名)]**